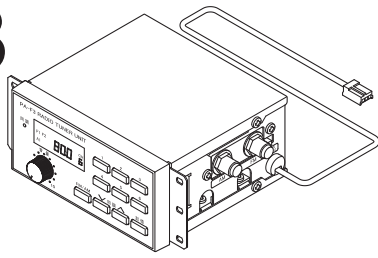


### ラジオチューナーユニット

# 型名 PA-F3



—お買い上げありがとうございます—

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そしてお読みになったあとも大切に保管してください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は本機に製造番号が正しく記されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかお確かめください。

このラジオチューナーユニットは卓上型システムアンプ PA-900 シリーズ、デスクアンプ PAM-100 シリーズ、PA-K30-16、EM-R103 およびラック型放送設備 PA-R53、EM-M102 に組み込んでお使いいただくためのものです。**組み込みは必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。** B5A-1818-00

## この取扱説明書の見かた

### ■ 本文中の記号の見かた

ご注意：操作上の注意が書かれています。

### ■ 本書の記載内容について

- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部、または全部を弊社に無断で転載、複製などを行うことは禁じられています。
- 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標、または登録商標です。本書では™、®、© などのマークは省略してあります。
- 本書に記載されたデザイン、仕様、その他の内容については、改善のため予告なく変更することがあります。

## 主な特長

- FM12局・AM6局のプリセット機能をもつPLL方式デジタルチューナーです。
- 簡単に選局できる自動選局機能付きです。
- ワイドFM対応です。

## 使用上のご注意

- 取扱いにあたっては、組み込まれている本体の「取扱説明書」もよくお読みください。
- 電波が極端に強い地域では、まれに受信しにくくなる場合があります。そのときはお買い上げ販売店にご相談ください。
- 本機は当社製製品の組み込み専用です。単独でのご使用はできません。

## 各部の名称と働き

### 同調表示灯

正しく放送を受信すると点灯します。

受信バンド表示 (FMバンドはFM1とFM2の2つのグループに6局ずつ、合計12局を登録できます。)  
F1: FM1 F2: FM2 A1: AM

受信周波数表示  
受信中の周波数が表示されます。

プリセットチャンネル表示  
選局ボタンを押して選局したときその番号が表示されます。

プリセットボタン  
プリセットした放送局を呼び出したり、記憶したりします。

バンド選択ボタン  
FM/AMを選択します。  
1回押すたびにFM1→FM2→AM→FM1の順に切り替わります。

記憶ボタン  
放送局を記憶するとき押しします。

### 音量つまみ

電源スイッチ付きの音量つまみで、左(◀)に回しきると電源が切れます。

### 同調ボタン

受信周波数を上下させるとき押しします。

## 保証とアフターサービスについて

### ● 保証書の記載内容ご確認と保存について

この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

### ● 保証期間について

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が修理いたします。なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。

故障その他による営業上の機会損失は補償いたしません。その他詳細は保証書をご覧ください。

### ● 保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

### ● サービス窓口

- ・ 下記 URL をご覧ください。  
<http://www3.jvckenwood.com/pro/service.html>
- ・ カスタマーサポートセンター (045-939-7320)

### ● アフターサービスについてのお問い合わせ先

修理・保守・設置工事については、お買い上げ販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

### ● 修理を依頼されるときは

お買い上げ販売店、またはサービス窓口に必要なことをお知らせください。

品名	: ラジオチューナーユニット
型名	: PA-F3
お買い上げ日	: 年 月 日
故障の状況	: 故障の状況をできるだけ具体的に
お名前	:
ご住所	:
電話番号	:

### ● 商品廃棄について

この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適切に処理してください。

## 放送を聞くには

番号順に操作します。

<p><b>1 電源を入れる</b></p>	<p><b>2 バンドを選ぶ</b></p> <p>FM 放送を聞くには、FM1 または FM2 を選択します。</p>	<p><b>3 放送局に合わせる</b></p>	<p><b>4 音量を調節する</b></p>
	<p><b>2 グループを選ぶ</b></p> <p>選局したい放送局が登録されているグループ (FM1、FM2、AM) を選択します。</p>	<p><b>3 選局ボタンを押す</b></p>	

△ボタンは1回押すとFMは0.1MHz、AMは9kHzずつ移動します。

0.5秒以上押し続けると自動的に放送局を探して止まります。(自動選局)

## 放送局を記憶するには

番号順に操作します。

<p><b>1 バンドを選ぶ</b></p> <p>登録したいグループを選択します。</p>	<p><b>2 放送局に合わせる</b></p>	<p><b>3 記憶ボタンを押す</b></p>	<p><b>4 プリセットチャンネル表示が点滅している間に希望の選局ボタンを押す</b></p>
--	--------------------------	--------------------------	--

バンドごとに6局ずつ記憶できます。

新しく記憶させると、前に記憶されていた放送局が消されて新しい放送局に変更されます。

## 組み込みかた

機器への組み込みはお買い上げの販売店にご依頼ください。

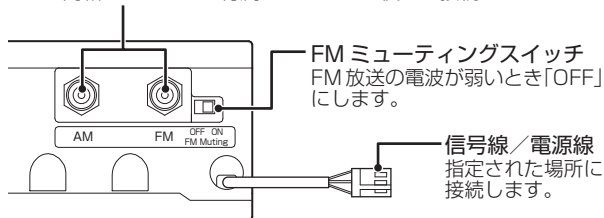
### ご注意：

- AM/FM アンテナは必ず専用のアンテナを設置し、同軸ケーブルで接続してください。
- 強電界地区では、混信する場合があります。このような場合はアンテナ入力端子にアッテネーターを入れてください。

### ■ 各部の説明 (側面部)

#### アンテナ端子

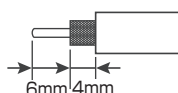
75 Ω の同軸ケーブルを、付属の F プラグを使って接続します。



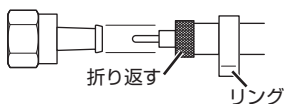
### ■ アンテナケーブルと F プラグの接続方法

アンテナケーブルは 5C2V をご使用ください。

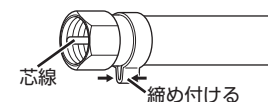
- 1 アンテナケーブル (5C2V) を右図のように加工する



- 2 リングを通し、F プラグを絶縁体とシールドの間に差し込む (芯線を曲げないようにしてください)



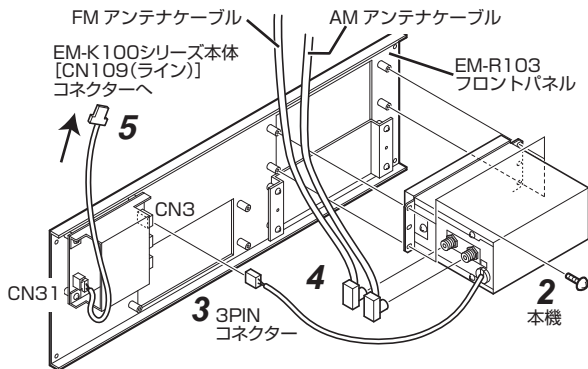
- 3 リングをベンチなどではさんで締め付ける



- 4 芯線が曲がっていないことと、F プラグが抜けないことを確認する

### ■ EM-R103 への組み込み

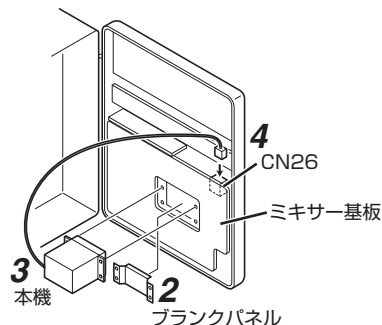
- 1 EM-R103 のフロントパネルをはずす
- 2 本機に添付されているねじ 4 本で、本機をフロントパネルに取り付ける
- 3 本機から出ている 3PIN コネクターを EM-R103 内基板の CN3 に差し込む
- 4 F プラグを取り付けた FM および AM アンテナケーブルを、EM-K100 シリーズ本体下部の通線孔を通して本機のアンテナ端子にそれぞれ接続する
- 5 EM-R103 に添付されている 3PIN コネクター (CN31) を、EM-K100 シリーズ本体のシャーシベース下面通線孔を通して EM-K100 シリーズ本体 TB 基板上の CN109 に接続する
- 6 EM-R103 のフロントパネルを元の位置に取り付ける



### ■ PA-K30-16 への組み込み

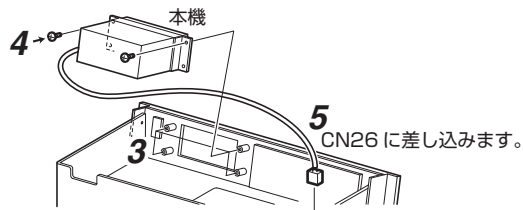
- 1 フロントパネルをあける (ねじ 2 本)
- 2 ブランクパネルをはずす (ねじ 4 本)
- 3 本機を付属のねじ 4 本で取り付ける
- 4 本機から出ている信号線を本体のミキサー基板右上の CN26 に接続する
- 5 FM および AM アンテナからの同軸ケーブルに、本機に付属の F プラグを取り付け、本機のアンテナ端子にそれぞれ接続する

- 6 付属のワイヤークランプでケーブルを整理固定する
- 7 本体のカバーを元に戻す



### ■ EM-M102 への組み込み

- 1 本体 (EM-M102) のカバーをはずす
- 2 パネルを固定している側面のねじ 4 本をゆるめてパネルを倒す
- 3 ブランクパネルをはずす (ねじ 4 本)
- 4 本機を付属のねじ 4 本で取り付ける
- 5 本機から出ている信号線を本体のミキサー基板右上の CN26 に接続する
- 6 FM および AM アンテナからの同軸ケーブルに、本機に付属の F プラグを取り付け、アンテナ端子にそれぞれ接続する
- 7 付属のワイヤークランプでケーブルを整理固定する
- 8 パネルを元に戻し、側面のねじを締めて固定する
- 9 本体のカバーを取り付ける



### ■ PA-900 シリーズ、PAM-100 シリーズ、PA-R53 への組み込みと PA-DT600(B) との接続

組み込み方法および接続については、各機器に付属の取扱説明書をご覧ください。PA-F2-G と書かれている場合は PA-F3 と読み替えてください。PAM-100 シリーズに組み込む場合は、PAM-100 シリーズのアースワイヤ接続端子にアースワイヤを接続しないでください。

## 主な仕様

本機の仕様は改善のため予告なく変更することがあります。

受信方式	ダイレクトコンバージョン方式
受信周波数	FM 76 MHz ~ 96 MHz (ワイド FM 対応) AM 522 kHz ~ 1629 kHz
実用感度	FM 15 dB μ (S/N=30 dB) AM 30 dB μ (S/N=20 dB)
定格出力	FM -13 dBu / AM -16 dBu
電源	DC14 V
仕上げ	フロントパネル：ABS ライトグレー ケースカバー：表面処理鋼板
外形寸法	幅 142 mm × 高さ 56 mm × 奥行 105 mm (突起物含まず)
質量	405 g
付属品	F プラグ ..... 2 ワイヤークランプ ..... 5 ねじ (M3) ..... 4 保証書 ..... 1

## JVCケンウッド カスタマーサポートセンター

固定電話 ☎ 0120-2727-87

携帯電話・PHS ☎ 0570-010-114

一部のIP電話など 045-450-8950

FAX 045-450-2308

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

B5A-1818-00